



令和6年度 GKP 広報大賞 エントリーシート

<p>団体名</p>  <p>茨城県 土木部都市局 下水道課</p>	<p>団体区分 (混成の場合は複数☑)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 学校・NPO・個人等</p>
<p>取組名</p> <p>「つながれ！きれいな水を未来まで！」-未来を担う子どもたちへのPRプロジェクト-</p>	
<p>責任者 (実際に広報に取り組んだチームの代表者)</p> <p>氏名：向後 颯斗 所属：茨城県土木部都市局下水道課企画 G 電話：029-301-4681 E-mail：ha.kougo@pref.ibaraki.lg.jp</p>	
<p>担当チームの構成 (外部人材を活用している場合や外部委託をしている場合等は、その旨記載して下さい)</p> <p>企画・運営：茨城県下水道課 協力団体：茨城県下水道整備促進協議会、全国町村下水道推進協議会茨城県支部、茨城県下水道協会 4 3 市町村 (市町村下水道担当課の皆様、学校関係者の皆様)</p>	
<p>取組のポイント (一言でいうとどういう取組かを、箇条書き等で記載して下さい)</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 県の役割として、市町村を跨る<u>広域的な PR</u>を実施 ● 県内市町村の下水道課を通じて、<u>各市町村の教育分野と連携</u> ● 子どもたちへ「水の大切さや下水道の働き」について、クイズや実験を交えた「<u>楽しく学べる</u>」<u>出前講座を実施</u> ● 下水道への理解をさらに深めてもらうため、<u>県独自で</u>小中学校向けの「<u>茨城県下水道促進週間コンクール</u>」を開催 	
<p>アピールポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度は、<u>43市町村と連携し、県内の小学校42校約2,300人に対して出前講座を実施</u> ● 学生や教師等の要望に応じ、マンホールトイレ等 <u>近年のトレンドに対応した講義を実施</u> ● 小学生からのお手紙では、「<u>び生物が水をきれいにしていることが分かった</u>」や「<u>きれいな水を大切にしていきたい</u>」等、下水道や環境保全分野への関心の高まりを感じる<u>感想が多数寄せられた。</u> ● 茨城県下水道促進週間コンクールでは県内の小中学校から<u>約30,000点を超える応募</u>があった。 (県内の小中学生数 約20万人) 	
<p>要したコスト</p> <p>総額32万円 (主にコンクールの開催費用)</p> <p>【内訳】</p> <p>コンクール審査・表彰式の会場費 : 10万円 コンクールの表彰状・副賞等 : 15万円 作品集・写真撮影等 : 7万円</p>	

取組の概要（適宜、写真や図等を挿入して下さい。複数年度にわたる取組の場合は、その旨記載して下さい）

1 県内の教育機関との連携

- ・出前講座やコンクール実施の際には、市町村の下水道課担当課と連携し、各市町村の小学校に情報提供を実施
- ・出前講座の内容については、学生や教師の要望に応じて、柔軟に変更し、興味・関心をもってもらえるように配慮

<出前講座の様子 -クイズ実施時- >



2 出前講座の実施

- ・出前講座は、R4年度から本格実施
- ・出前講座の実施にあたっては、なるべく多くの小学生に授業が行えるよう、本庁、出先機関（5事務所）総出で対応
- ・「水の大切さや下水道の働き」に興味をもらってもらえるように、クイズや実験を交えた講義を実施
- ・令和6年度は、学生等からの要望に合わせて「マンホールトイレ」や「下水道処理場での仕事内容」について講座を実施



3 茨城県下水道促進週間コンクールの開催

- ・茨城県下水道促進週間コンクールはS51年から開催しており、R6年度で49回目の実施となった。
- ・県内の小中学校へ周知し、絵画・ポスター及び新聞、書道の3部門の作品を募集
- ・2度の審査会を行い、各部門ごとに受賞作品を決定し、後日、表彰式典を開催。
- ・毎年度、受賞作品を掲載した「コンクール作品集」を作成



<コンクール審査会 >



<表彰の様子 >



<受賞者 集合写真 >

成果（数字を交えるなど、できるだけ具体的に記載して下さい）

○出前講座

- ・令和5年度は、43市町村と連携し、県内の小学校42校約2,300人に対して出前講座を実施
- ・令和6年度は、小学生から感想を含めたお礼のお手紙を約300枚いただき、内容から下水道や環境保全分野への関心の高まりを実感

○茨城県下水道促進週間コンクール

- ・茨城県下水道促進週間コンクールでは県内の小中学校から約28,000点を超える応募（県内の小中学生数 約20万人）

※茨城県の出品数は、全国規模である「下水道いろいろコンクール」の約半数を占める。

・茨城県はこれからも、未来を担う子どもたちへの下水道PR活動に全力で取り組みます！

<ごどもたちから頂いたお手紙 >

